



# こんにちは 豊前市議会です



議長  
爪丸裕和



副議長  
郡司掛八千代

## 就任のあいさつ

青葉が目眩しい季節となりましたが、市民の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

去る4月10日に開催されました臨時市議会におきまして、私ども議長・副議長に選出されました。誠に光栄に存じますとともに、責務の重さに身が引き締まる思いであります。

さて、3月29日に執行されました豊前市議会議員選挙で、新議員2人を含む13人の新しい顔ぶれが決まり、議員全員、心機一転新たな出発をいたしました。

現在、人口減少、少子高齢化の山積した課題が、住民の付託を受けた代表として、財政健全化を柱とした政策を立案し、執行部との距離を保ちながら力を合わせ、本市議会として、一人ひとりが自ら研鑽に励み、向上に努めれば、十分に市民の負託・信頼に応えられると信じております。

最後になりましたが、今後も変わらぬ市民の皆様のご支援とご協力ご助言をお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。



## 2月定例会 (2/3 ~ 2/19)・4月臨時会(4/10~4/17)主な内容

### 目次 CONTENTS

議案の概要	2~4P
令和2年2月定例会 議案審議結果	5P
一般質問/令和2年4月臨時会 議案審議結果	6~12P
新しい常任委員会 一部事務組合議会議員構成	13P
会派別一覧表・編集後記	14P

議会へのご意見をお寄せください

## 議案の概要

令和2年第1回定例会は、2月3日から2月19日までの17日間の会期で開催されました。

本定例会には、市長より条例案件9件、その他の案件4件、補正予算3件、当初予算9件、計25件上程されました。それぞれ所管の常任委員会で審査され、議案第4号については継続審査、その他は原案どおり可決されました。また、一般質問の三日目に、市長より追加議案の第26号・第27号が提出されました。最終日には、議会運営委員会より決議案1件、議員より提案された議案1件、市長より人事案件2件が追加提案されました。議案第27号、議案28号については、継続審査となりました。その他は原案どおり可決、同意されました。

## 人権擁護委員の推薦

市長からの提案に対し、全会一致で異議なしとなりました。

(敬称略)

### 人権擁護委員の候補者

(任期3年)

豊前市大字吉木

枝光 純子

## 同意案件

市長からの提案に対し、全会一致で同意しました。(敬称略)

### 農業委員会委員

(任期3年)

豊前市大字中村

山崎 廣美

豊前市大字鳥越

柏木 伸夫

豊前市大字大村

川崎 信彦

豊前市大字八屋

松本 克己

豊前市大字赤熊

森本 一男

豊前市大字六郎

吉永 新一

豊前市大字鬼木

畑中 安生

豊前市大字今市

我毛 真一

豊前市大字大西

山本 一彦

豊前市大字下河内

青木 一巳

豊前市大字大河内

寺光 正博

豊前市大字八屋

磯永 優二

## 文教厚生委員会申し入れ事項

### ◎市バスの運行について

運転免許証の返納者を含めた利用者に対するサービスとして、早急に市バスの日祭日の運行を始めること。また、利用者にとってなお一層、利便性が向上すること。

## 産業建設委員会申し入れ事項

◎公営企業会計は、債務負担行為の委託業者としっかり交渉し、委託料を下げるように努めること。また、経費を削減し、健全運営に努めること。

◎ジビエの販路拡大事業の委託料に見合う事業効果がしっかり出るよう最大限の努力をすること。

## 総務委員会申し入れ事項

### ◎議案第12号(まち・ひと・しごと創生総合戦略(第2期))について

10分の10の補助金であったとしても、事業内容の検証をし、次の計画に活かすようしっかりと練ったうえで事業を行うこと。

### ◎議案第21号(市営駐車場事業特別会計予算)について

繰出金という形で毎年全額一般会計に入れるのではなく、いくらかでも基金として積み立てるなど検討すること。

以上、申し入れました。

## 常任委員会・議会運営委員会の委員名簿

総務委員会

古川哲也・内丸伸一・秋成英人・郡司掛八千代・黒江哲文・福井昌文・尾澤満治

文教厚生委員会

福井昌文・秋成英人・為藤直美・内丸伸一・平田精一・鎌田晃二・岡本清晴

産業建設委員会

黒江哲文・郡司掛八千代・為藤直美・平田精一・鎌田晃二・爪丸裕和・磯永優二

議会運営委員会

鎌田晃二・為藤直美・黒江哲文・平田精一・福井昌文・古川哲也

# 文教厚生委員会・総務委員会で

## 議案第4号、議案第27号、議案第28号が継続審査に!!

### 議案第4号 豊前市国民健康保険税条例の一部改正について

国民健康保険事業の財政運営の健全化を図るため、税率を改定する条例案です。文教厚生委員会で慎重審査が行われましたが、高齢化や重症化等により医療費が増えるのは理解できる。しかし、昨年に引き続き、今年も国保税の増額をすることは市民の方に説明ができない。健診の受診率向上に努めること、医療費削減のための事業を検証・見直しをすること、今年度の医療費総額も確定してなく、単年度収支も赤字かどうか分からない。また各自治体の状況も精査し、慎重に審査すべきとの意見から、継続審査となりました。

### 議案第12号 豊前市まち・ひと・しごと創生総合戦略(第2期)の策定について

令和2年2月17日の総務委員会で、まち・ひと・しごと創生総合戦略については、計画内容を見直す必要があるのではないか、予算に伴った計画なのかという意見が出ました。過去の事業についても、点検・評価・改善等の説明が具体的ではなかったため、継続審査となりました。しかし、交付金事業が中止になる可能性があるということで、再度、2月19日に総務委員会を開催し、前回指摘された第1期の事業効果を検証した資料を提出し、説明を行った結果、全会一致で可決しました。

### 議案第27号 豊前市長等の給与等の特例に関する条例の制定について

市は厳しい財政状況を考慮し、市長(10%)・教育長(5%)の給与を減額する条例案を追加提案しました。総務委員会で慎重審査が行われましたが、給与を減額する前に、まずは市全体の事業を検証・見直しをすることにより、新たな財源を生み出せるのではないかと。市議会議員の改選後、新たな体制で再度、議論を重ねて慎重に審査すべきとの意見から、継続審査となりました。

### 議案第28号 豊前市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の制定について

4名の議員による議員提案で、市の財政状況を鑑み、市議会議員の報酬(5%)を減額する条例案を追加提案しました。総務委員会で慎重審査が行われましたが、議案第27号と同様の理由から、継続審査となりました。

常任委員会で  
3日間慎重審査

# 一般会計予算 総額123億6590万円

2月定例会では、常任委員会で「令和2年度一般会計当初予算」の審査を行いました。  
委員会は2月13、14、17日の3日間開催され、予算細部にわたって市側に質問や指摘などを行いました。

## 令和2年度一般会計当初予算の概要

### 《一般会計予算》

123億6590万円 【対前年度▲5650万円(▲0.5%)】

### 【直近5カ年の本市一般会計当初予算の対前年度伸び率】

H28	H29	H30	H31	R2
+2.4%	▲4.4%	▲1.8%	+9.0%	▲0.5%

### 《増額の主な要因》

1. 積立金(退職手当基金積立金の増)  
+8544万円
2. 扶助費(障害者福祉、補足給付費の増)  
+8359万円
3. 物件費(賃貸の減)  
▲1億2389万円
4. 投資出資貸付金(豊前市水道事業会計貸付金の減)  
▲1億1112万円

# 令和2年2月定例会 議案審議結果

〔○〕……………賛成                   〔●〕……………反対  
 「議長」………議長職のため表決に参加しない  
 「除斥」………議案に直接関係があるため表決に参加できない

議案番号	議案等の名称	審議結果	為藤直美	内丸伸一	秋成英人	郡司掛八千代	黒江哲文	平田精一	福井昌文	鎌田晃二	岡本清靖	古川哲也	尾澤満治	爪丸裕和	磯永優二	賛成	反対	
議案第1号	豊前市バス事業の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第2号	豊前市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第3号	豊前市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第4号	豊前市国民健康保険税条例の一部改正について	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第5号	豊前市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例等の一部改正等について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第6号	豊前市公民館条例及び豊前市学習等供用施設設置条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第7号	地方自治法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第8号	公益的法人等への豊前市職員の派遣等に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第9号	豊前市デマンド型乗合タクシーに関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第10号	字の区域の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第11号	辺地総合整備計画の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第12号	豊前市まち・ひと・しごと創生総合戦略(第2期)の策定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第13号	豊前市子ども・子育て支援事業計画(第2期)の策定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第14号	令和元年度豊前市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第15号	令和元年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第16号	令和元年度豊前市バス事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第17号	令和2年度豊前市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第18号	令和2年度豊前市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第19号	令和2年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第20号	令和2年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第21号	令和2年度豊前市営駐車場事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第22号	令和2年度豊前市バス事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第23号	令和2年度豊前市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第24号	令和2年度豊前市公共下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第25号	令和2年度豊前市東部地区工業用水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第26号	令和元年度豊前市一般会計補正予算(第6号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第27号	豊前市長等の給与等の特例に関する条例の制定について	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議案第28号	豊前市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の制定について	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
決議案第1号	地方創生の実現に向けた山国川の渡架橋及びそれに繋がる湾岸道路の早期整備を求める決議(案)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
同意案第1号	豊前市農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	除斥	11	0
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0

# 一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

## 『平成豊明会』の一般質問



平田 精一



黒江 哲文



内丸 伸一

- 【質問項目】
- (内丸伸一議員)
- ① 市民サービス
  - ② 観光行政
- (黒江哲文議員)
- ③ 豊前市の現状と今後の対策
- (平田精一議員)
- ④ 一次産業の今後の対策
  - ⑤ 広域行政
  - ⑥ 生涯学習

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。

※ 文末の表記については、実際のやり取りとは異なり、「です・ます調」ではなく、「だ・である調」に統一しております。

※ 詳細については、市のホームページに全文を掲載しておりますので、そちらをご覧ください。

※ また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご覧ください。

## 一日も早い し尿処理施設の共同運営を

内丸議員 新婚家庭家賃助成金について、働いている会社名義の借家には対象外となっている。その場合でも助成を受けられるようにすることで、豊前市にずっと住もうと考えてくれるのではないか。

総務部長 いろんな少子化対策の事業をやっている中でも、特にこの分については、事業自体ではなくて全体の存続また廃止も含めて見直しをしていきたいと考えている。

内丸議員 この良い制度が豊前市の評判を落とすことのないようしっかりとした対応をお願いする。続いて、災害時の避難所について以前から提案しているが、ある程度の人数も収容できる多目的センターに発電機やエアコン、非常食を設置・備蓄し、また、Wi-Fiも完備し、災害発生時の連絡を取りやすく

することも必要と考えるがいかがか。

総務課長 大規模災害時、多目的文化交流センター、あるいは小中学校の体育館についても避難所として想定している。ただ、資機材などの支援について、民間事業所と災害協定を締結しており、支援を要請するよう考えている。また、Wi-Fiについては、設置費用、ランニングコストの点から大変困難な状況と考えている。

内丸議員 最後に、環境閣連施設について、当選以来4年間ずっと携わってきた問題で、市を挙げてごみ減量化や最終処分場の建設、建て替え等早急に取り組むよう提案した。し尿処理については、吉富・上毛両町と広域でという意見が出たのはどのくらい前か。

生活環境課長 平成26年8月で、同年10月に第1回の加入協議を行ったところ

である。

内丸議員 その当時、みやこ町、吉富・上毛両町合わせて運営できていれば、かなりの運営費の削減ができていたと思うがいかがか。

生活環境課長 経費削減につながるかと考え、当然みやこ町を含めて協議を行ってきたが、残念ながら、運営費の関係等で行橋に加入されたところである。

内丸議員 いままでを踏まえて考えると、いまの財政危機の一端に、し尿処理施設の問題をいつまでも解決できない執行部に問題があるのではないかと思わざるを得ない。なかなか一緒になれない原因は執行部も薄々は分かっているのではないかと思うが、そのことを執行部全員で全力をもって解決してもらい、1日でも早く両町との協議をまとめ、運営費の削減を実現させていただきたい。



## 豊前市の現状と対策

くなり、社会保障費が年々伸びていく現状、また、10億円を切るような財政調整基金、この姿が非常事態である。

**黒江議員** そのいうことで、事業に対する予算配分については議会からも再三訴えてきた。

また、「市民の皆さんに理解をしていただき、協働の力で危機打破に向けて頑張る覚悟、力を貸してください」と訴えがあったが、予算がないので市民に知恵と力をと言っているのであれば、協働のまちづくりの中にしっかりとビジョンをつくって、全ての事業、予算を整理していくことが必要ではないか。いまやらなかつたら市民サービスの予算は全くなくなると思っているが、その辺の考えは？

**市長** 事業をどうするか、その先に本当に豊前市を元気にするビジョンが掲げられているのか、それがしつかり合致していかなければ予算を付ける仕組みが壊れてしまう。だから、ボトムアップ式、そして上から大きな方向性を持たせる、

**黒江議員** 市報の市長の部屋では、非常事態とあるが、どのような事態なのか。豊前市も緊急財政対策に取り組むという意味なのか。

**市長** 少子化、人口減少などにより歳入が非常に厳しい

これをうまく組み合わせながら、部長制度がうまく機能できるようにしつかり取り組んでいきたい。

**黒江議員** そのための部長制度ということであるが、今回かなり入れ替わる。この局面をどのようにのりきるつもりか。

**市長** 優秀な職員はまだまだまだたくさんいる。これから先もそういう人が育つ、そういう環境をつくっていかなければならない。

**黒江議員** 副市長がいないのでこのように市民にお願いする現状になったのではないかと思う。やはり、行政は、市民の税金を、市民が納得いくように有効に使う責任があると思う。財政運営が厳しいので市民と協働でどうにかではなく、厳しいからこそ、何をどのようにしていくから力を貸してくださいと、具体的に市民に伝えられるようなビジョンをしつかりつくっていただきたい。

**市長** 事業をどうするか、その先に本当に豊前市を元気にするビジョンが掲げられているのか、それがしつかり合致していかなければ予算を付ける仕組みが壊れてしまう。だから、ボトムアップ式、そして上から大きな方向性を持たせる、



## 農業の今後の対策を

ばざないと経営的には非常に厳しいと認識している。

**平田議員** ただ、企業は行政がサポートしないと難しいと思うが、販路の開拓はやっているのか。

**平田議員** 耕作放棄地について、中山間地域だけでなく、平地でもかなりの面積を占めているが、それはどういう理由で増えてきているのか。

**平田議員** 大規模化することによって、水路、ため池等の改修で、その受益者負担がまとまらなくなってきていること、大きな問題があると思うが、その点はいかがか。

**産業建設部長** 基盤整備事業が行われていないため、一旦は利用集積等で担い手が借りても継続ができないという部分が多くなっている。

**産業建設部長** 大規模改修となると、地元負担がかなりの額になるケースがある。その中で、負担が厳しいという話も出ている。国の方針も、大規模農家一辺倒から以前の兼業スタイルも含めて、小規模農家の支援ということも今後目を向けていきたいということなので、そういう枠組みを今後つくってきたい。

**平田議員** 農業も兼業でやる時代ではなくなった。そこで、大規模化ということで認定農業者、集落営農、また新規就農者等というサポートをしているのか。

**平田議員** 次に、ジビエセンターについて伺う。伸び悩みのところがあると思うが、経営状態はどんな具合か。

**産業建設部長** 次世代を担う若者農業者の育成、確保というのを総合的に進めていく必要がある。豊前市においては、農業次世代人材投資事業を活用した就業直後の経営支援をしてきた。

**産業建設部長** ぎりぎりのところをやっていたので、今後売上を伸ばしている。

**平田議員** やはり、農家にとって鳥獣被害というのは大変なことである。しつかりジビエセンターをうまく活用して、今後、鳥獣被害を防ぐよう最大限に頑張ってください。



# 一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

## 『平成豊友会』の一般質問



磯永 優二



福井 昌文



秋成 英人



鎌田 晃二

### 【質問項目】

(秋成英人議員)

- ① 伝染病対策、防災備蓄品
  - ② 宇島駅
  - ③ ふるさと納税（企業も含む）
  - ④ 読書の推進（4年間の進捗状況）
- (福井昌文議員)
- ⑤ 地域づくり
  - ⑥ 広域事業と市行財政
- (鎌田晃二議員)
- ⑦ 医療費の適正化
  - ⑧ 市民への応対
  - ⑨ 市政運営

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。

※ 文末の表記については、実際のやり取りとは異なり、「です・ます調」ではなく、「だ・である調」に統一しております。

※ 詳細については、市のホームページに全文を掲載しておりますので、そちらをご覧ください。  
また、議会事務局及び総務課に会議録を置いておりますので、お気軽にご閲覧ください。

## 情報を正確に伝え、災害備蓄品のマスク等を活用し、コロナウイルス等の感染拡大防止に

秋成議員 今回の新型コロナウイルス、今後このような感染症が流行した際に、情報が得られないことで不安の引き金になり、パニックにつながることもあると考える。そこで、情報弱者である高齢世帯を訪問しケアする方法や、市報への情報掲載、号外の発行など、情報提供について、もう少し検討する余地があると感じるが如何か。

市民福祉部長 市の取り組みが不十分であったと大いに反省している。今後、民生委員の方々のご協力をいただき、広報活動にもっと積極的に取り組むべきと感じたので、早急に対応したい。

秋成議員 感染症が拡大し、防疫のための隔離等が

起きる可能性も否定できない。その時には必ずマスクが必要とされると考えるが、災害備蓄品の中にマスクはどのくらい準備されているか。また、災害時ではなく、今回のような感染症により何らかの物資が必要になったとき、災害備蓄品を利用することが可能かお伺いする。

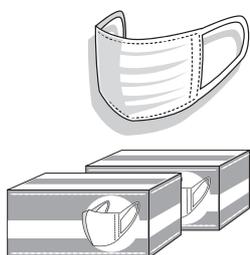
総務部長 マスクは約3万9千枚備蓄している。そういう状況が起これば、内部協議し提供も可能であり、現時点では正確な情報をもとに、対応していきたいと思っている。

秋成議員 新型コロナウイルスが流行した際は、どのような対策を取られるか、市長の考えを伺いたい。

市長 感染が確認された段階で、市役所、保健環境事務所、県や国へと、行政的には情報交換されていく。その時点で、これが広がらないように患者を隔離し、人から人へ移らない体制を早急にとる。もし蔓延した場合、消毒をし、発症、感染した方々をどの様に治療するか、またこの症状が広がらないよう市の外に出さないように、市の中できっちり守っていくということになると思う。

秋成議員 未知の感染症が流行すると、市民も不安になり、混乱が起る可能性も歪めない。

豊前市として最新の正しい情報をしっかり収集、把握し、市民に開示の上、混乱が起きないように。特に情報弱者と思われる高齢世帯にしっかりと対応をお願いする。



# 今こそ広域事業を大切に 財政状況を打開し 豊前市に明るい未来を

福井議員 市報令和2年2月号の市長の部屋で、「財政状況が厳しく、ここに予算を付けてという皆さんの要望に十分に答えきれないのでは」と心配です。非常事態です」と掲載されていた。確かに現状を知ってもらい、協力してもらつことも大切であるが、市民の方から「豊前市はこの先、大丈夫ですか」という不安の声も上がっている。このような不安を解消するための具体的な打開策を提示すべきである。私は打開策として、「広域でやれるところは広域で」、「また財源確保のため、税収アップ」が、大変重要だと考える。そこでお尋ねする。豊前広域環境施設組合の解散が今後の広域事業に影響するのはと懸念していたが、令和2年1月

28日、2月1日付けで、「京築広域組合分割の方向」と新聞記事が掲載された。京築広域市町村圏事務組合は、どのような方向に向かつていくとお考えか伺いたい。

市長 一度整理し、大きな広域から具体的な単位での組織に改めようという動きが今あっていると認識している。

福井議員 福岡県の東の

端の豊前市が生き残るには、京築という括りの中でリーダーシップを取ることが大切だと考える。京築広域圏の存在のためにも、今こそ問題解決に向け最大限の努力が必要だと思つ

また、京築広域市町村圏事務組合には湾岸道路の期成会があった。豊前市にとって大変有効な地域振興の計画だと考える。この

計画が頓挫することはないと思つが、如何か。

市長 目的を持った組織として、それを理解してくれる所と手を結んで広域で頑張っていくしかないと思認している。

福井議員 市長の所信表明によると、し尿処理施設について、引き続き吉富町、上毛町に共同運営の提案を行つていくとあった。この質問は過去幾度となくしてきたが、進捗状況をお尋ねする。

市民福祉部長 事務方レベルでは一定の方向性が出て、今はその結論を2町の組合から、3月には意思表明をするということで行っている、見守つているところである。

福井議員 3月は来月である。是非、共同運営が出来るという回答が得られることを期待している。市の財政は非常に厳しいことは理解できる。今こそ広域事業を大切に、企業誘致など財源確保、税収アップにつながる施策を真剣に考え、豊前市が明るい明日を迎えられるよう、更なる執行部の努力を切に願つ

# 豊前市に勇氣と希望を

鎌田議員 昨年、国保税を上げたばかりで、また上げる条例が提案されている。そこで、豊前市は、一人当たりの医療費が県内で一番高く、国保から1千万円、一般会計から600万円近く、後期高齢者医療からも支出し、色々な適正化事業を実施しているが、本当に功を奏しているのかお尋ねする。

まず特定健診検査は大きなお金がかかっているが、国保運営委員会の中で、メディカルセンターで全て実施したらどうかという意見が出ていたが如何か。

市民福祉部長 特定健診の簡易な検査より、CTを使った精密な検査を最初からする方が効果があるということだった。ごもつともだと思つが、何ぶんにも経費がかかるので、今後とも引き続き検討してみたいと思

鎌田議員 在宅歯科訪問事業すなわち口腔ケアは

となる豊前市になるよう頑張つていく。

鎌田議員 自治体が費用対効果等を検証していく時代に入ったと思うので、口腔ケアの方向性、他の医療費適正化事業の見直しもしていただきたい。

絶対必要であると思つ。しかし、市民と話す中で豊前市は、いま口腔ケアを一生懸命頑張つている、大学と連携してデータを取つてやっていると言つが、誰も知らない、浸透していない。ここはもう方向を変えるべきだと考える。平成27年度に3500万円、事業を始めて、それから毎年予算が付いて、31年度は国保で81万8千円、後期高齢で400万円である。市民への浸透度を見ると結構厳しい事業になっている。そこで小中学校に毎日歯みがきの指導をするとか、口腔ケアの話を、この子ども達が将来大人になって豊前市に残つた場合、口腔ケアはそんなにお金をかけなくても浸透するのでは。また、施設や地域にも、お金をかけなくて、口腔ケアは大事だよという周知の方向に切り替えるべきでは。見解をお尋ねする。

市長 地域、生活習慣の中で口腔ケアは当たり前だ、

豊前市は子育て支援も充実し、他にも負けない部分がたくさんある。そこで、是非、勇氣と希望を与えるような発言もお願いしたい。



# 一般質問

そこが聞きたい・なんとかしたい

## 『無党派議員』の一般質問

### 【質問項目】

(古川哲也議員)

- ① 市長の所信表明

### 【質問項目】

(岡本清靖議員)

- ① 豊前市所有遊休地の利活用
- ② 空き家対策

### 【質問項目】

(郡司掛八千代議員)

- ① 財政問題とこれからの取り組み
- ② ウイルス、耐性菌、細菌性ポリファーマシー対策
- ③ 今後の市政

### 【質問項目】

(為藤直美議員)

- ① 豊前市が考える持続可能な開発目標(SDGs)
- ② これまでの一般質問のその後
- ③ これからの豊前市のビジョン

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。

※ 文末の表記については、実際のやり取りとは異なり、「です・ます調」ではなく、「だ・である調」に統一して、おります。

詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。  
また、議会事務局及び総務課に会議録を置いてありますので、お気軽にご覧ください。

## し尿の今後の運営について



古川 哲也

古川議員 豊前市一市でし尿の運営をしているが、今後の運営の考え方を市長にお聞きしたい。

市長 し尿処理は、隣の二町も大きな負担になっており、お互いに広域行政で手を結び、共同運営をやれば、大きなメリットがある。

古川議員 一市二町で共同運営するための、一番の大きなメリットは何か伺いたい。

市民福祉部長 豊前市・吉富町・上毛町にとつても、広域処理で行うことで経費の削減は図られる。ただ、具体的には、両町で新たに施設を建設する場合と、豊前市が今回改修をしたコストを比較すると、建設投資額については豊前市と一緒にすることで、大きなメリットが上毛町・吉富

町にも生じる。しかし、今後の維持管理に関しては、上毛町には、若干の金額が増えることもあり、その辺の検討を上毛町内部で協議されている。

古川議員 上毛町が、ランニングコスト、運営費が上がるというのが非常に悩ましい問題になっている。その辺の解決策等々のことは、三者、要するに事務方で、話はしているのか。

市民福祉部長 一昨年から事務レベルで共同運営するに当たったの基本的な事項について、協議を行ってきた。それぞれの首長には報告をし、協議して、会議に反映をさせ繰り返し行ってきたので、議論は十分尽くされたと感じている。

古川議員 そこで、最後は人間関係だと思っている。両町のごみも一緒にできている関係上、し尿ができないわけがないと思う。し尿も同じ仕組みでできるのが一番いいと思う。市長も腹を割って胸襟を開い

て両町の町長さん、または議会の方々と話し合って信頼関係をつくって、前向きに進めたほうがいいかと思うが、市長の心意気とどうか考えを伺いたい。

市長 私も両町長さんに対して誠心誠意、お互いに胸襟を開いて話し合いをしてきた。組合とは一つの自治体で、組織としても、裏にある議会、予算をきつちりと今、詰めており、さらに加速させて両町に安心して一緒にいる環境を、さらに安心していただけるよう頑張っていく。

古川議員 豊前市民が生活しやすくなるように努めていただきたいと思います。



豊前市環境センター

## 遊休地を少なくし 財政健全化の取り組みを



岡本 清靖

**岡本議員** 豊前市所有の遊休地の活用箇所はどれくらいあるのか。

**総務部長** 行政目的以外の財産、普通財産という括りで整理している。その中で売却可能な宅地・雑種地については、平成30年度末で、宅地が173筆、16万618平米、雑種地が65筆で5万7043平米となっている。

**岡本議員** 豊前市の宅地と雑種地の場所を伺いたい。

**財務課長** 売却可能な市有地として青豊・三楽の分譲地、それから八屋の市有地、それと貸付をしている旧築上中部高校跡地等、多くの土地を所有して管理している。

岩屋地域が無理だと考えたとき、行政側として、その対処をどう考えているのか伺いたい。

**岡本議員** 今の財政が厳しい中で、広報等を活用して分譲地を早く売却できるように、お願いしたい。

**教育部長** ほ場整備の時期に、グラウンドが整備された。その後、地元活性化協議会や体育協会に維持管理をお願いしている。昨年九月に地元活性化協議会より、高齢化等で維持管理が難しくなると申し入れをいただいている。再度、地元で検討できないかと、投げかけている。

**岡本議員** グラウンドの整備、法面等は、地域の方々がボランティアで草刈りをしている。また、グラウンド内、平地の部分は、岩屋体育協会等の方々が草刈りを行っている。教育部長が、活性化協議会に投げかけているが、

岩屋地域が無理だと考えたとき、行政側として、その対処をどう考えているのか伺いたい。

**市長** 岩屋活性化センター横のグラウンド、後のもほ場整備に併せて地元の皆さんの熱意で、素晴らしい施設ができたが、利用者が少なく活用されていない。よい考えを持った知恵のある方々もいると思うが、そんな民間の力を活用できないかしっかり検討していきたいと考えている。

**岡本議員** このような遊休地が多くなれば管理が難しくなる。皆さんの知恵を絞って、宅地・分譲地等をできるだけ売却し、財政を圧迫しないように行っていただきたい。

**岡本議員** 豊前市が住みたいまちになるには、やはり教育環境だと思ふ。魅力あるまちには、子どもたちが元気で、若者が活躍できる場所がある。豊前市が今後目指す教育について伺う。

**教育部長** 令和2年度から小学校、令和3年度から中学校で本格実施される新学習指導要領が示す教育の実現に向け、主体的・対話的で深い学びを実現したり、ICT教育や外国語教育、特別支援教育等の実現を図ったりする必要があると認識している。

**為藤議員** 昨年、英語の教科も増えているが、ICT教育について、具体的にどのような内容になっ

## 未来を担う子どもたちに 質の高い教育を



為藤 直美

**為藤議員** 豊前市が住みたいまちになるには、やはり教育環境だと思ふ。魅力あるまちには、子どもたちが元気で、若者が活躍できる場所がある。豊前市が今後目指す教育について伺う。

**教育部長** 令和2年度から小学校、令和3年度から中学校で本格実施される新学習指導要領が示す教育の実現に向け、主体的・対話的で深い学びを実現したり、ICT教育や外国語教育、特別支援教育等の実現を図ったりする必要があると認識している。

**為藤議員** 昨年、英語の教科も増えているが、ICT教育について、具体的にどのような内容になっ

減からコミュニケーションスキルへの導入にあたり、パイプ役となる環境がしっかりと整備される必要がある。地域と学校がうまく繋がるようお願いする。

**教育部長** 豊前市では電子黒板や周辺機器、デジタル教科書の導入等、また、児童生徒のコンピュータの整備等に取り組んでおり、国の制度を活用しながらICT環境を整備していきたい。

**為藤議員** ICTを積極的に使い、時代の流れにしていけたらと思ふ。

**教育部長** コミュニティスクールについては、学校運営協議会等の組織づくりが必要になる。現在、各学校にある教育学校運営協議会をベースに、地域と学校がいっしょに子どもたちを育てていくという目的に従ったルールづくり、組織の再構築を進めていく。

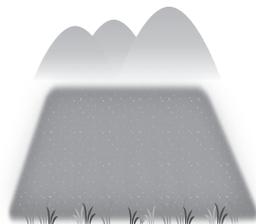
**為藤議員** 学校の負担軽減からコミュニケーションスキルへの導入にあたり、パイプ役となる環境がしっかりと整備される必要がある。地域と学校がうまく繋がるようお願いする。

**教育長** 豊前市が今後、さらに発展するためには、まず豊前市の学校が、選ばれず豊前市でなければならぬ学校でなければならないと思う。魅力ある学校を発信することで、豊前市を選んでもらいたい。人口減少のカーブを少しでも緩くする、そのためには、教育の充実は大変重要である。豊前市の未来を担う子どもに教育をしっかりと行う、その投資を惜しまない豊前市を目指していきたいと思ふ。

**為藤議員** 学力と体力を兼ね備え、未来を担う豊前市の子どものための教育のために、ぜひ前向きに取り組んでいただきたい。そして、子どもたちの個性を生かし、教育環境を整え、豊前市の次世代を担う子どもたちに、質の高い教育をお願いする。

**為藤議員** 学校の負担軽減からコミュニケーションスキルへの導入にあたり、パイプ役となる環境がしっかりと整備される必要がある。地域と学校がうまく繋がるようお願いする。

減からコミュニケーションスキルへの導入にあたり、パイプ役となる環境がしっかりと整備される必要がある。地域と学校がうまく繋がるようお願いする。



# ポリファーマシー対策について



郡司掛 八千代

いは多剤投与が行われている方に、適正な受診の指導や助言、生活指導を行なう訪問健康相談を実施している。

郡司掛議員 ポリファーマシーという言葉をご存知だろうか。ポリファーマシーは、必要以上の薬剤が投与されている、不必要な薬剤が処方されている状態を表す。高齢の方は特に、加齢とともに生理的な変化により、投与された薬剤同士の相互作用が起りやすいことが問題視されており、一般的に4錠から6錠の薬剤が併用されている状態のことのようにだ。同時に処方された薬剤の飲み残しである残薬も大きな問題となっている。

そこで、市では、このポリファーマシーや残薬問題について、何か取り組みを行っているか。

市民福祉部長 市の取り組みとしては、現在、国保加入者の方で重複投与、ある

また、かかりつけ医を持つことで、薬剤の処方状況全体を把握し、正しい処方への見直しができるので、適正受診やかかりつけ医の重要性を広報等で周知している。問題点の中に、残薬の増加があり、医療費を押し上げる一因にもなるので、近隣と共同で残薬バッグを作成し、薬剤師会と協力し、残薬の発生を防ぐ取り組みも行っている。

郡司掛議員 高齢になると複数の持病を持つ人が増え、病気の数だけ処方される薬も多くなる。それぞれの医療機関では、処方薬について適正な管理がなされているが、複数の医療機関を受診している場合、薬同士の飲み合わせが悪いなど問題が起ることがある。医師会、薬剤師会との連携が必要だが、医薬品の適正使用や健康の保持増進、医療費の適正化を図るために、何ができるか。対応策を市長に伺う。

市長 健康を自らの力で維持増進しようという意欲、それをサポートする医療体制、行政のサポート、この三位一体が揃わなければ、健康増進は難しい。豊前市では、お薬バッグを持って、薬剤師さんにアドバイスをいただく体制は取っているが、一人一人にきめ細かくというのができていない。豊前市は、医療費が高いと言われるっており、その一因に薬剤の多剤、ポリファーマシーがあるのではないか。その辺をしっかりと見極めて、理解を得られるよう努力していきたい。

郡司掛議員 これから広報などでもお知らせいただきたい。



## 令和2年4月臨時会 議案審議結果

〔○〕……………賛成      〔●〕……………反対  
 「議長」………議長職のため表決に参加しない  
 「除斥」………議案に直接関係があるため表決に参加できない

議案番号	議案等の名称	審議結果	梅丸	村上	為藤	秋成	郡司掛	黒江	平田	福井	鎌田	岡本	尾澤	爪丸	磯永	賛成	反対
			晃	勝二	直美	英人	八千代	哲文	精一	昌文	晃二	清靖	満治	裕和	優二		
同意案第2号	豊前市監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除斥	○	議長	○	11	0
議案第29号	豊前市長等の給与等の特例に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0
議案第30号	豊前市議会委員会条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	12	0

## 新型コロナウイルス対策特別委員会、復興支援・政策推進特別委員会が設置されました。

◎……………委員長      ○……………副委員長

### 新型コロナウイルス対策特別委員会 (6人)

- ◎ 磯永 優二      黒江 哲文
- 為藤 直美      鎌田 晃二
- 村上 勝二      尾澤 満治

### 復興支援・政策推進特別委員会 (8人)

- ◎ 磯永 優二      為藤 直美
- 黒江 哲文      秋成 英人
- 梅丸 晃      郡司掛 八千代
- 村上 勝二      福井 昌文

# 新しい常任委員会・一部事務組合議会議員の構成決まる

4月10日から8日間の会期で、豊前市議会議員一般選挙後初めての議会が開催され、議長・副議長の選挙をはじめ、常任委員会等の委員の選任、一部事務組合議会議員の選挙が行われ、新しい議会の構成が決まりました。

## 常任委員会構成

◎……委員長 ○……副委員長

### 総務委員会 (7人)

- ◎ 黒江 哲文
- 平田 精一
- 梅丸 晃
- 村上 勝二
- 為藤 直美
- 爪丸 裕和
- 磯永 優二

### 文教厚生委員会 (7人)

- ◎ 為藤 直美
- 梅丸 晃
- 村上 勝二
- 秋成 英人
- 郡司掛八千代
- 鎌田 晃二
- 尾澤 満治

### 産業建設委員会 (7人)

- ◎ 秋成 英人
- 福井 昌文
- 梅丸 晃
- 村上 勝二
- 郡司掛八千代
- 平田 精一
- 岡本 清靖

### 予算決算委員会 (11人)

- ◎ 福井 昌文
- 村上 勝二
- 梅丸 晃
- 為藤 直美
- 秋成 英人
- 郡司掛八千代
- 黒江 哲文
- 平田 精一
- 鎌田 晃二
- 尾澤 満治
- 磯永 優二

### 議会運営委員会 (6人)

- ◎ 尾澤 満治
- 為藤 直美
- 梅丸 晃
- 村上 勝二
- 黒江 哲文
- 鎌田 晃二

### 議会選出監査委員 (1人)

岡本 清靖

## 一部事務組合議会議員

一部事務組合名	構成市町村	議員氏名	定数 ( )は豊前市の定数
京築広域市町村圏事務組合	豊前市・行橋市・苅田町 みやこ町・築上町 吉富町・上毛町	村上勝二・為藤直美 福井昌文・尾澤満治	18人(4人)
吉富町外一市中学校組合	豊前市・吉富町	梅丸晃・為藤直美・秋成英人 黒江哲文・鎌田晃二	10人(5人)
豊前市外二町清掃施設組合	豊前市・吉富町・上毛町	村上勝二・秋成英人 郡司掛八千代・岡本清靖 尾澤満治・爪丸裕和・磯永優二	15人(7人)
京築地区水道企業団	豊前市・行橋市・苅田町 みやこ町・築上町 吉富町・上毛町	黒江哲文・福井昌文・磯永優二	12人(3人)
豊前市外二町財産組合	豊前市・吉富町・上毛町	梅丸晃・平田精一 岡本清靖・爪丸裕和	7人(4人)
福岡県介護保険広域連合	県下33の市町村	郡司掛八千代	33人(1人)

# 会派別一覧表

豊前市議会の  
新しい会派構成が決まりました。

## 無会派



爪丸 裕和  
議席番号 12番  
住 所 清水町  
当選回数 6回  
党 派 無所属

## 無会派



尾澤 満治  
議席番号 11番  
住 所 荒堀  
当選回数 5回  
党 派 無所属

## 無会派



岡本 清靖  
議席番号 10番  
住 所 篠瀬  
当選回数 4回  
党 派 無所属

## 無会派



郡司掛八千代  
議席番号 5番  
住 所 久路土  
当選回数 2回  
党 派 無所属

## 無会派



為藤 直美  
議席番号 3番  
住 所 久松  
当選回数 2回  
党 派 無所属

## 無会派



村上 勝二  
議席番号 2番  
住 所 中村  
当選回数 1回  
党 派 日本共産党

## 無会派



梅丸 晃  
議席番号 1番  
住 所 荒堀  
当選回数 1回  
党 派 無所属

## 平成会



会派会長  
磯永 優二  
議席番号 13番  
住 所 八屋  
当選回数 7回  
党 派 無所属



鎌田 晃二  
議席番号 9番  
住 所 塔田  
当選回数 4回  
党 派 公明党



福井 昌文  
議席番号 8番  
住 所 鳥越  
当選回数 4回  
党 派 無所属



平田 精一  
議席番号 7番  
住 所 上川底  
当選回数 3回  
党 派 無所属



黒江 哲文  
議席番号 6番  
住 所 市丸  
当選回数 3回  
党 派 無所属



秋成 英人  
議席番号 4番  
住 所 八屋  
当選回数 2回  
党 派 無所属



編集委員会

左上から 秋成委員 郡司掛委員 村上委員  
為藤副委員長 梅丸委員長

## 編集後記

この度、3月に行われた市議会議員の選挙により新たに13名の議員が決まりました。編集委員についても交代があり、今回の「議会だより」から新メンバーでの編集となります。

編集委員会では、議会での審議の様子や一般質問など、豊前市議会の活動を分かりやすく多くの市民の皆様にお伝えし、より充実した内容の「市議会だより」を目指していますので、よろしくお願ひ申し上げます。

また、市民の皆様のご意見ご要望などがありましたらお寄せいただきたいと思います。

編集委員一同

次回の定例市議会は

6月です

## 議会を傍聴しましょう

市議会の様子を知る最もよい方法です。多数の方の傍聴をお待ちしています。

- 編集 編集委員会  
委員長：梅丸晃  
副委員長：為藤直美  
委員：村上勝二 郡司掛八千代 秋成英人
- 印刷 築上印刷有限会社